

BUILDING TRUST



テクニカルデータシート

シーカ® ポゾリス® 2000

コンクリート製品用 AE 減水剤 高機能タイプ

概要

近年のコンクリートは、高品質化の観点から単位水量を低減することが強く求められています。しかし、良質な骨材の枯渇化は単位水量の低減を難しくしています。こうした背景から開発されたシーカ® ポゾリス® 2000 [Sika® Pozzolith®-2000] は従来のAE減水剤よりも高い減水性能を有しており、単位水量の低減が容易に図れるほか、作業性および早期強度発現性などに優れた製品用コンクリートが製造できます。

なお、シーカ ポゾリス 2000は、JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」のAE減水剤・標準形（Ⅰ種）に適合する液状製品です。

特長

- 従来のAE減水剤よりもセメントに対する分散性能が高く、単位水量をより低減できます。
- 寒中期の低温環境においても凝結遅延性が少なく、高い早期強度発現性を発揮します。
- スランプやスランプフローなどの経時保持性に優れているので、作業性を向上できます。
- コンクリート製品肌面の美観を向上します。

主成分および物性

主 成 分	外 観	密 度 (g/cm ³ 、20°C)	全アルカリ量* (%)	塩化物イオン量* (%)
ポリカルボン酸エーテル系化合物	赤褐色液体	1.01～1.11	0.2	0.00

*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

使用量と使用方法

- シーカ ポゾリス 2000の標準的な使用量は、セメント質量に対して1.0%ですが、使用目的に応じて0.5～2.0%の範囲でご使用ください。
- シーカ ポゾリス 2000の使用量は、使用材料や練混ぜ条件、コンクリート温度などによって変動しますので、所要のスランプが得られるよう、試し練りによって使用量を決定してください。また、使用量は単位水量の一部になりますので、練混ぜ水量を補正してください。

空気量の調整方法

シーカ ポゾリス 2000には、空気連行性の異なるAタイプ(A₁、A₂～A_n)があります。「n」の値が1つ増すごとに空気量は0.3～1.0%程度順次多く連行するように調整されていますので、所要の空気量が得られるよう試し練りにより適切なAタイプを決定してください。なお、基本タイプでも空気量が過大となる場合は、低空気連行タイプがあります。また、空気量の調整には、当社の空気量調整剤を別途計量して調整する方法もありますので、当社セールスマンにご相談ください。

性能試験結果例

試験 温度 (°C)	混和剤		W/C (%)	s/a (%)	単位量 (kg/m³)		スランプ (cm)	空気量* (%)	圧縮強度 (N/mm²)			
	種類	使用量			W	C			蒸気養生		標準養生	
		50	44.0	161	322	11.5	4.6	7.4	9.3	28.7	45.6	
20	AE減水剤 (標準形)	250mℓ/C=100kg	50	44.0	161	322	14.0	4.5	9.5	12.0	31.4	45.8
	シーカ ポゾリス 2000	C×1.0%					12.5	2.0	8.1	11.2	32.5	50.1
20	AE減水剤 (標準形)	250mℓ/C=100kg	50	46.0	170	340	15.0	1.9	10.2	13.0	34.6	50.6
	シーカ ポゾリス 2000	C×1.0%					11.5	4.6	7.4	9.3	28.7	45.6

■ 使用 材 料 ①セメント：普通ポルトランドセメント ②細骨材：陸砂 ③粗骨材：碎石 (MS=20mm)

■ 蒸気養生条件 ①前置き：2hr ②温度上昇：22.5°C /hr ③最高温度および持続時間：65°C、2hr ④蒸気養生後の養生：脱型後は気中養生

*空気量は空気量調整剤を用いて調整した。

使用及び取り扱い上の注意

1. 本製品を推奨する使用量の範囲外で使用する場合は、あらかじめ試し練りで性状を確認するか、弊社営業担当に別途ご相談ください。
2. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
3. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、医者の手当を受けてください。医師の指示がない限り、吐かせないでください。
4. 皮膚に付着した場合は、直ちに水と石鹼で十分に洗い流してください。いかなる場合にも有機溶剤を使用しないでください。刺激が続くようであれば、医師の診察を受けてください。
5. 目に入った場合は、直ちにまぶたを開き流水で15分以上洗い流した後、眼科医の診察を受けてください。
6. 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた廃棄業者に処理を委託してください。
7. 本製品は他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように保管してください。(凍結温度：-1°C)
8. 凍結した場合は、温めながら静かに攪拌し、融解させてからご使用ください。
9. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート (SDS) をお読みください。
10. 弊社製品が、ご使用の用途に適していることを事前にご確認ください。また本製品の目的外での使用、不適切な使用等に起因する結果につきましては、弊社は責任を負いかねます。

荷姿

21kgポリ内装箱／210kgドラム缶／バルケ

規制

各地域固有の規制の結果、製品のパフォーマンスが国により異なる可能性があることにご留意ください。実際の施工現場に関する情報は、その地域のプロダクトデータシートをご確認ください。

免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従つたものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提しております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものではありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従つて受注します。ユーザーは常に、使用する製品のテクニカルデータシートの最新版をご参照ください。テクニカルデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。各地域固有の法令及び規制に対しても、上記免責条項が適用されることがあります。上記免責条項を変更するには、いかなる場合でも、スイス・バールにあるシーカ本社法務部による許可が必要となります。

シーカ・ジャパン株式会社

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー 7F

Phone: 03-6434-7291

Jpn.sika.com

2025.05.ver.2

BUILDING TRUST

